

第 47 回（令和元年度）市政アンケート調査結果の概要

本市では、市が行うさまざまな施策に対する「満足度」「期待」や、日頃の生活と市政などへの市民の意識や意見を調査し、その結果を市政に反映させることを目的として、市政アンケートを毎年実施しています。

本年度も以下のとおり調査を実施し、このほど結果がまとまりましたので、内容をお知らせします。

1. 実施概要

実施期間	令和元年 7 月 19 日～8 月 13 日
実施対象	18 歳以上の市民から無作為に選んだ 5,000 人
調査項目	【問 1】市政全般への満足度・期待について（全 40 項目） 【問 2～4】日ごろの生活と市政について 【問 5～6】市の広報活動について 【問 7～8】市議会について 【問 9】自由回答欄 【問 10～13】文化振興について

2. 調査結果（有効回答者数 1,792 人・有効回答率 35.8%）

【満足度】全 40 項目の平均値は 5 段階評価中 2.99（前回は 3.00）

◆満足度が高い施策

- 1 位(一)(前回 1 位) 適正なごみ処理の推進 ……3.59(↓)(前回 3.60)
- 2 位(↑)(前回 3 位) 消防・救急体制の充実 ……3.42(↑)(前回 3.38)
- 3 位(↓)(前回 2 位) 上下水道の整備 ……3.33(↓)(前回 3.40)
- 4 位(一)(前回 4 位) 検診・健康づくりの充実 ……3.23(↑)(前回 3.22)
- 5 位(↑)(前回 6 位) 親しまれる港づくり ……3.18(↑)(前回 3.15)

◆満足度が低い施策

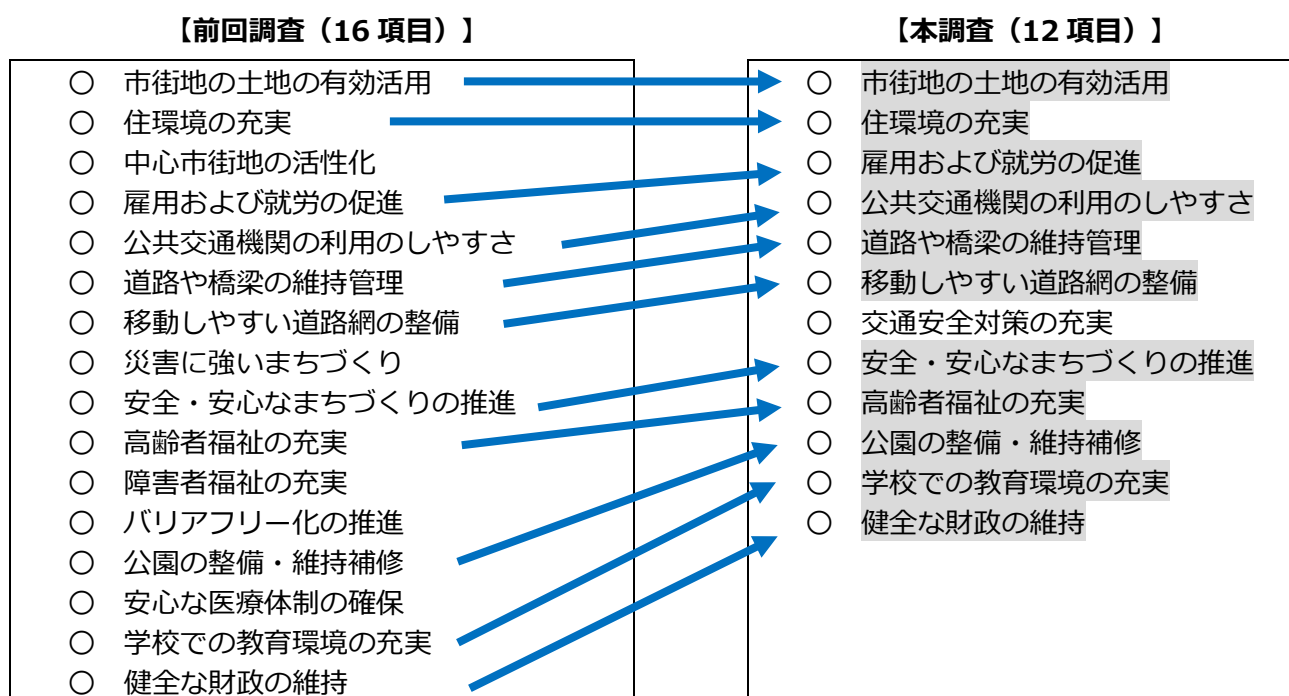
- 40 位(一)(前回 40 位) 市街地の土地の有効活用 ……2.61(↓)(前回 2.63)
- 39 位(↓)(前回 38 位) 公共交通機関の利用のしやすさ ……2.62(↓)(前回 2.70)
- 38 位(↑)(前回 39 位) 住環境の充実 ……2.71(↑)(前回 2.69)
- 37 位(一)(前回 37 位) 道路や橋梁の維持管理 ……2.75(↑)(前回 2.74)
- 36 位(一)(前回 36 位) 雇用および就労の促進 ……2.77(↓)(前回 2.80)

【期待】「特に期待している」と回答した割合が高い施策は以下のとおり

- 1 位(↑)(前回 3 位) 公共交通機関の利用のしやすさ ……23.3%(↑)(前回 22.0%)
- 2 位(↓)(前回 1 位) 高齢者福祉の充実 ……20.6%(↓)(前回 24.6%)
- 3 位(↓)(前回 2 位) 安心な医療体制の確保 ……20.5%(↓)(前回 24.4%)
- 4 位(一)(前回 4 位) 安全・安心なまちづくりの推進 ……17.1%(↓)(前回 18.5%)
- 5 位(↑)(前回 7 位) 子育て支援の充実 ……15.6%(↓)(前回 17.8%)

【市民から特に求められている施策】

満足度が低く期待が高い項目は、「市民から特に求められている施策」と捉えることができます。満足度が平均未満かつ期待が平均以上の項目を抽出しました。（順不同）



【満足度・期待に関する特記事項】

- 満足度について、昨年度と比較すると全 40 項目の平均値は 3.00 から 2.99 に低下した。個別の項目でみると、満足度が上昇した項目は 15 項目あり、昨年度は上昇したのが 3 項目だけだったことに比べると評価が改善された項目が増えている。
- 満足度が最も上昇したのは「移動しやすい道路網の整備」(2.81→2.92) であり、一方、満足度が最も低下したのは「公共交通機関の利用のしやすさ」(2.70→2.62) であった。
- 年齢層による満足度の差が大きい項目は、「公共交通機関の利用のしやすさ」(最大 3.20、最小 2.47、差 0.73)、「市街地の土地の有効活用」(最大 3.14、最小 2.50、差 0.64)、「芸術文化に親しむ場と機会の提供」(最大 3.58、最小 2.99、差 0.59) などとなっており、いずれの項目も 20 歳未満で満足度が高く、60 歳代で満足度が低くなっている。
- 期待が大きく上昇したのは「適正なごみ処理の推進」(9.2%→10.7%)、「男女共同参画社会の推進」(3.0%→4.4%)、「公共交通機関の利用のしやすさ」(22.0%→23.3%)
- 年齢層による期待の差が大きい項目は、「子育て支援の充実」(最大 34.9% (30 歳代)、最小 6.4% (70 歳以上)、差 28.5)、「公共交通機関の利用のしやすさ」(最大 30.2% (50 歳代)、最小 9.5% (20 歳未満)、差 20.7)、「公園の整備・維持補修」(最大 23.6% (30 歳代)、最小 4.7% (70 歳以上)、差 18.9) などとなっている。

【一問一答設問における特記事項】

- ・ 市民の意見が市政に『反映している』と答えた人の割合は 23.7%で前回調査に比べ減少しており、一方『反映していない』と答えた人の割合は 21.9%で増加している。
- ・ 市職員の仕事ぶり等について『信頼できる』と答えた人の割合は 60.6%で、昨年度 58.5%から 2.1 ポイント上昇している。
- ・ 「四日市市居住に対する総合的な満足度」については、『満足』が 42.1%であり、4 割ほどの市民が四日市での居住に対して総合的に満足している。また、「ふつう」が 44.1%であり、『満足』と合わせた 86.2%の市民については総合的にみて不満を感じていない。
- ・ 四日市市に関する情報を見たり聞いたりする機会として最も多いのは「広報よっかいち（広報紙）」で 88.8%、次いで「新聞記事」40.5%、「ちゃんねるよっかいち」21.7%、「市のホームページ」14.5%の順になっている。
- ・ 音楽コンクールが四日市市で行われていることについて、「聞いたことはあるが、見たことはない」の割合が 48.9%で最も高くなっており、『知っている（見たことがある）』と回答した人の割合は 18.0%となっている。
- ・ 音楽コンクールを実施し都市イメージの向上を図っていることについて、『良いと思う』の割合は 73.6%となっており、『良くないと思う』の割合は 2.4%となっている。